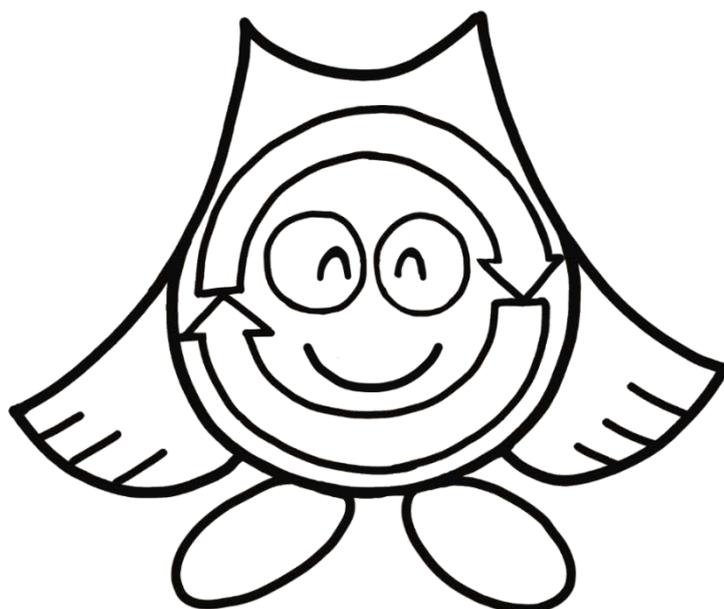


令和5年度 秋田県小坂町派遣事業
親子ごみツアー in 秋田県小坂町
報告書



松戸市ごみ減らしシンボルキャラクター

クリンクルちゃん

目 次

1. 事業目的	1頁
2. 募集要項	1頁
3. 抽選会	2頁
4. オリエンテーション	2頁
5. 秋田県小坂町派遣	4頁
6. オリエンテーション アンケート結果・感想	8頁
7. 秋田県小坂町派遣 アンケート結果・感想	11頁
8. 感想文	16頁

1. 事業目的

秋田県小坂町にあるごみの最終処分場やリサイクル施設を訪れ、松戸市のごみが最終的にどのように処理されているのかを見学し、ごみの減量やリサイクルについて学ぶことを目的とする。

■最終処分場とは・・・

ごみの焼却や資源の分別などの処理をすると、最後には焼却灰などが残ります。残ったものを最終的に埋立処分する施設のことを「最終処分場」といいます。

松戸市で発生したごみのうち、焼却処理されて灰になったものの一部は、秋田県小坂町最終処分場まで運ばれて埋め立てられています。



2. 募集要項

【対象】

松戸市内在住の小学4年生の児童とその保護者で、ごみの減量やリサイクルについて学ぶ意欲があり、事前研修を含め、研修日程の全てに参加できる方

【定員】

小学4年生の児童とその保護者5組（10名）※応募者が定員を超える場合は抽選

【研修日程】

(1) 事前研修

松戸市のごみ処理の現状やごみの減量・リサイクル等について学習するオリエンテーションを実施

- ・場所：和名ヶ谷クリーンセンター
- ・日時：令和5年7月26日（水）10時から12時

(2) 派遣研修

- ・場所：秋田県小坂町
- ・期間：8月22日（火）～8月23日（水）1泊2日
- ・内容：最終処分場やリサイクル施設の見学等
- ・同行者：松戸市職員2名、添乗員1名

(3) 事後報告

本事業に参加した感想やアンケート等の報告書を提出

【 費用 】

市の負担 松戸駅から秋田県小坂町までの往復交通運賃、宿泊費、貸切バス代、見学施設利用料、旅行保険料、8月22日(火)の昼食・夕食、8月23日(水)の朝食・昼食

自己負担 事前研修等にかかる会場(市内)までの交通費、及び派遣研修当日の松戸駅までの交通費など、市の負担以外の費用

【 申込方法 】

方法1 インターネット(ちば電子申請サービス)で申し込み

方法2 参加申込用紙に記入して、廃棄物対策課へ郵送

【 申込期限 】

令和5年6月1日(木) 17時00分まで(郵送の場合は必着)

3. 抽選会

【 日程 】 令和5年6月26日(月) Zoomミーティング開催
開催：午後6時 終了：午後6時10分

【 申込状況 】 181組

【 抽選方法 】 事前に申込者全員に申込番号を割り振って通知する。
その後、抽選会において、回転式抽選機により当選者番号を抽選し、
当選者5組10名を決定する。

【 抽選結果 】 5組10名
(当選者番号：25番・69番・106番・149番・173番)

4. オリエンテーション

【 日程 】 令和5年7月26日(水) 10時から12時まで

【 場所 】 和名ヶ谷クリーンセンター

【 参加者 】 親子4組8名(親子1組2名は体調不良のため欠席)

【 内容 】

(1) 事業内容・注意事項説明



(2) 環境学習「減らそうごみ～できることからはじめよう」

松戸市のごみ処理の現状、ごみの減量方法や3Rについて、クイズ等を通して学びました。



(3) 和名ヶ谷クリーンセンターの見学・施設説明

実際に和名ヶ谷クリーンセンターを見学し、どのように可燃ごみを処理しているのか、その処理の流れや工夫について学びました。



※オリエンテーションのアンケート結果については、8頁～10頁参照。

5. 秋田県小坂町派遣

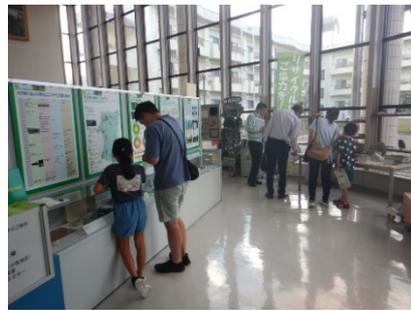
【 行程 】

日	令和5年8月22日（火）	令和5年8月23日（水）
行程	7：30 松戸駅集合	6：30～ 朝食
	7：59 松戸駅出発	
	8：21 上野駅到着	8：50 ホテルロビー集合
	8：46 上野駅出発	9：05 小坂町役場訪問
	10：55 盛岡駅到着	10：00 小坂鉄道レールパーク見学
	11：10 盛岡駅出発	10：35 小坂鉱山事務所見学
	12：15 昼食	11：20 昼食
	13：30 秋田県小坂町到着	12：30 盛岡駅に出発
	最終処分場・リサイクル施設等見学	
	・あきたエコタウンセンター	14：00 盛岡駅到着
	・グリーンフィル小坂株式会社 (最終処分場)	14：50 盛岡駅出発
	・小坂製錬株式会社(リサイクル施設)	
	・誓いの記念碑	16：58 上野駅到着
	16：15 宿泊ホテル到着	17：20 上野駅出発
	18：00 夕食 食事終了後に解散	17：44 松戸駅到着 解散

【 内容 】

(1) あきたエコタウンセンターの見学

使用済みの家電や携帯電話、パソコン等、都市鉱山とよばれる資源から再び金属を回収・リサイクルする技術や、鉱山の歴史、自然環境について説明していただきました。都市鉱山の貴金属リサイクルは、自然の鉱山よりも効率的に金属を回収できるということを学びました。



(2) グリーンフィル小坂株式会社の見学

埋立容量 270 万立方メートルの日本最大級の最終処分場を見学しました。松戸市で発生したごみのうち、焼却処理されて灰になったものの一部もグリーンフィル小坂株式会社まで運ばれて埋め立てられています。環境保全のために浸出水を漏らさないための工夫や大切さ、最終処分場を長く使えるようにごみを減らしていくことの重要性を学びました。



(3) 小坂製錬株式会社の見学

使用済みの家電や携帯電話、パソコン等の都市鉱山には、基盤に金や銀、銅等多くの金属が含まれています。小坂製錬株式会社では、その都市鉱山を粉状になるまで細かくし、金や銀等の金属がどのくらい含まれているか分析をしています。その後、グループ会社で細かくしたものを溶かしたり熱を加えたりして分別し、金や銀等のレアメタルに製錬しています。今回は、分析の為に細かく処理した基盤や、製錬された金と銀のインゴットを見学させていただきました。



(4) 誓いの記念碑

自然と事業の共生を誓って建立された誓いの記念碑を見学しました。また、高台から小坂製錬株式会社などのリサイクル施設が一望できました。



(5) 小坂町役場訪問

小坂町役場を訪問し、細越満町長より小坂町の紹介をしていただきました。また、今回の小坂町派遣に関して、意見交換を行いました。



(6) 小坂鉄道レールパークの見学

小坂鉄道は、明治時代に鉱山から出る貨物を運ぶために開通しましたが、平成21年に貨物の運搬が無くなり、廃線となりました。小坂鉄道レールパークでは、当時の小坂駅や昔走っていた車両を見学しました。



(7) 小坂鉱山事務所の見学

小坂鉱山事務所は、明治38年（1905年）に小坂鉱山のシンボルとして建設されました。近代化産業遺産として国の重要文化財にも指定されており、ルネッサンス風の豪華な外装やらせん階段、バルコニーなどの建築美が見所です。明治期の小坂鉱山の設備や歴史について説明していただきました。



※小坂町派遣のアンケート結果・感想文については、11頁～20頁参照。

6. オリエンテーション アンケート結果・感想

【親子ごみツアーin秋田県小坂町オリエンテーション アンケート集計表】

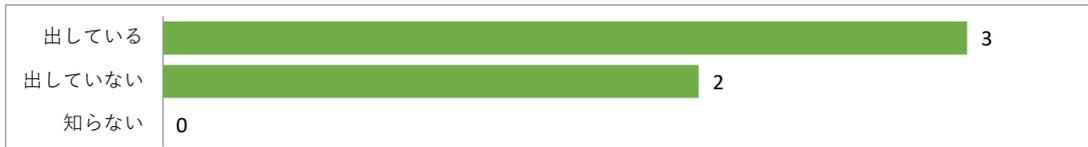
実施日 令和5年7月26日(水)

参加人数 8名(大人4名、子ども4名)

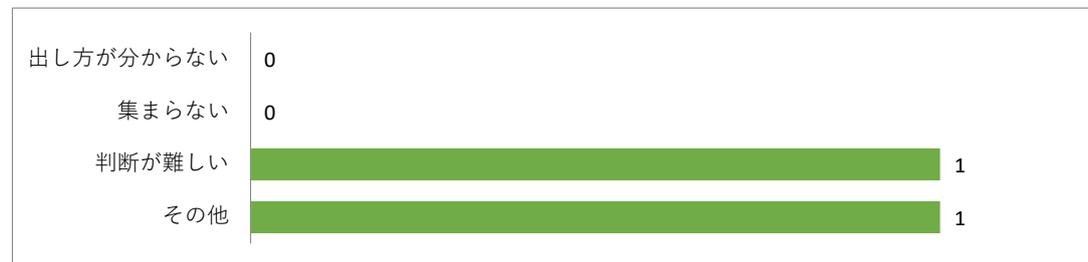
※欠席者2名(大人1名・子ども1名)は後日アンケートのみ提出

< 大人:5名 >

(1) 雑がみを資源ごみに出していますか。



(2) 雑がみをを可燃ごみに出す理由は。



(その他) 牛乳パックに生ごみを入れてしまったりしている。分けるようにしていきたい

(3) 食品ロスをご存知ですか。



(4) 食品ロス削減のためにご家庭で工夫されていることはありますか。

- ・一週間に1回は残っている食材を確認して、残っている物を使うようにしている。
- ・食事は全て食べきるようにしている。
- ・特にしていませんでしたがこれから、まずは無駄な物は買わずにしていこうと思いました。
- ・賞味期限内に使い切る。
- ・安いからと買いすぎない。
- ・自身は食べる量しか買わないようにしています。
- ・冷凍保存して、腐らせない工夫
- ・冷蔵庫内の整理をすることで見える工夫
- ・お店で消費(賞味)期限の近いものを選んで購入する。

(5) 「減らそうごみ~できることからはじめよう」の説明や、和名ヶ谷クリーンセンターでの説明・見学についてのご感想、ご意見をお聞かせ下さい。

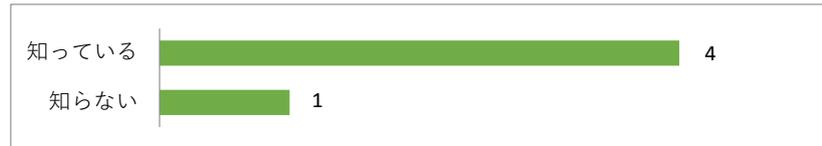
【10頁】参照

< 子ども：5名 >

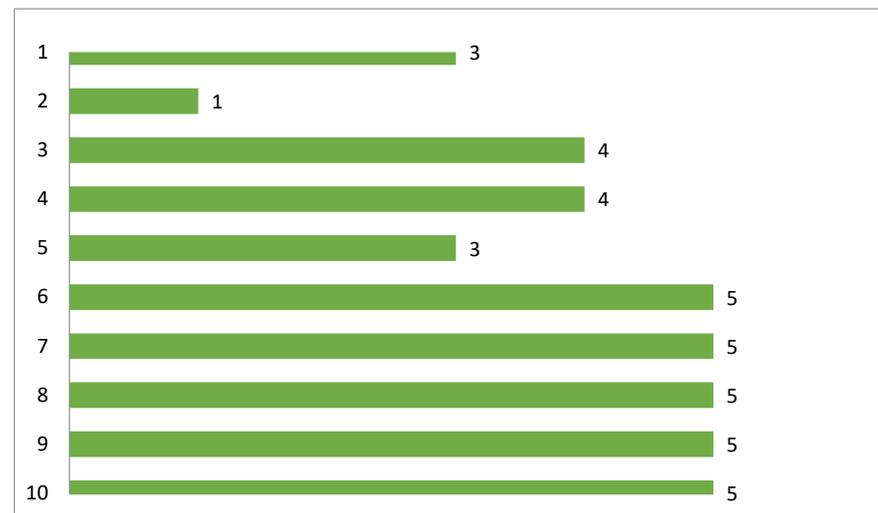
(1) これらのマークを知っていますか？



(2) 雑がみを知っていますか？



(3) 挑戦したい取り組みは？



◎取組内容

1. よぶんなもの買わない
2. 使い捨て製品(紙コップ・割り箸など)は、出来るだけ買わない・利用しない
3. 使い捨て製品(ティッシュペーパー・トイレペーパーなど)は、むだ使いしない
4. レジ袋はもらわず、マイバッグを利用する
5. ペットボトルがごみにならないように、水筒やマイボトルなどを使う
6. ものを大切に修理して長く使う
7. 使わなくなったもの
8. 食べ残しをしない
9. ごみの分別ルールを守る
10. ごみのポイ捨ては絶対しない

(4) 「減らそうごみ～できることからはじめよう」を聞いて分かったことや、和名ヶ谷クリーンセンターを見学した感想を教えてください。

【10頁】参照

【親子ごみツアーin 秋田県小坂町オリエンテーション 意見・感想】

【大人】

- リサイクルするプラスチックのごみや資源ごみについて知ることができて良かった。
- 和名ヶ谷クリーンセンターの中の仕組みや、働いている人の大変さを知り、ごみを出さないこと（減らすこと）を考えながらごみの分別を行っていきたいと思った。
- 普段見れない所を見られて、改めて勉強になりました。まずは資源ごみを何か出せるか考えてみようと思いました。ありがとうございました。
- 説明もわかりやすく、見学もさせていただき、勉強になりました。改めてごみを減らすよう家族や知人にも話してみようと思いました。
- 普段は見ることのできない所を見学することができてとても興味深かったです。とても満足しています。秋田のツアーもとても楽しみです。よろしくをお願いします。
- 松戸市内で燃やしきれないごみを他市で処理してもらっていることを知りませんでした。秋田県小坂町へ灰の処理をお願いしていることも知りませんでした。自市でのごみを他で処理して頂いている申し訳ない気持ち、できるだけごみを少なくする努力をしようと感じています。

【子ども】

- 和名ヶ谷クリーンセンターは熱で電気を作ったりしてすごいと思いました。
- 和名ヶ谷クリーンセンターで、青い収集車は特別な道に行くけど、オレンジの収集車は普通の道で行く。
- こういう見学はあまりできないので、本当に楽しかった。
- クリーンセンターがどんなしくみなのが、もっとくわしく知れました。
- 紙パック6枚で1個のトイレトーパーになること、小坂町に運ばれている松戸市の灰の量約170トンということ、この2点をはじめてしりました。

7. 秋田県小坂町派遣 アンケート結果・感想

【親子ごみツアーin秋田県小坂町 アンケート集計表】

実施日 令和5年8月22日(火)～令和5年8月23日(水)

参加人数 10名(大人5名、子ども5名)

アンケート回答者 保護者5名

(1) オリエンテーションの時期はいかがでしたか。



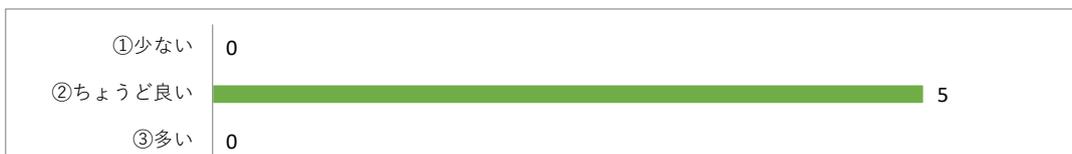
(2) 秋田県小坂町への派遣時期はいかがでしたか。



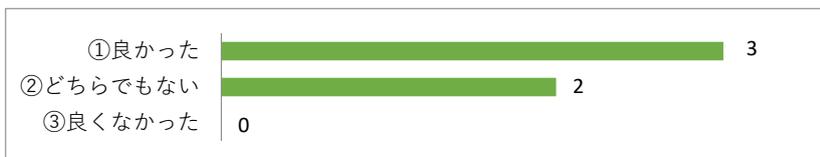
(その他意見・具体的な希望日時)

- ・お盆前8月初旬よりも良かったと思います。今回の時期も参加しやすかったです。
- ・子どもが夏休みの時期が良いと思いますが、少し暑すぎたので、負担を考えると8月末ぐらいが良いのではないのでしょうか。もしくは9月の連休。

(3) 派遣人数はいかがでしたか。



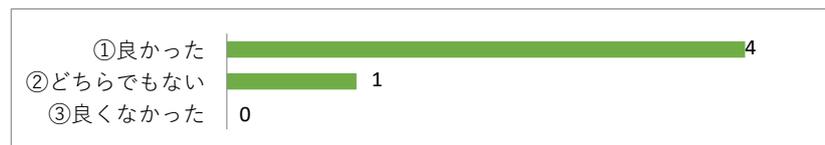
(4) 見学のスケジュールはいかがでしたか。



(その他意見・感想)

- ・ごみ処理センターだけでなく、そこに関わる施設見学(小坂鉱山事務所など)もスケジュールに組んでもらえてとても良かったです。
- ・とても良かったです。
- ・特に今年は、猛暑で35℃以上の日が続き、秋田も暑かった。ですので小坂のリサイクル工場の見学の他にレールパークの日程がありましたが、翌日へ繰り越しになって体力的には良かったと思います。10才の子には厳しい日程ですので、来年以降の日程は、今回の日程にしてよいと思いました。
- ・いろいろ学ぶことが多いツアーだったので、ごみのことや小坂町の魅力について、もっと知りたい、学びたいと感じた。よって親としては、限られた時間でたくさんスケジュールを組んでいただけ良かったと思う。欲を言えば、子どもがゆっくり楽しめる「レールパーク」での時間などのスケジュールがもう少し多くあれば、子どももメリハリがもっとついて良かったかと思いました。

(5) 見学内容はいかがでしたか。



(その他意見・感想)

- ・ボランティアの解説や現場の方、町長の話聞くことができ、より理解が深まりました。
- ・色々な勉強になりとても良かったです。
- ・和名ヶ谷クリーンセンターでの見学後、ごみに対しての意識が自分なりにあがりましたので勉強になりました。
- ・山の上まで行き最終処分場を目で見ることが出来たことは、とても有意義な時間となりました。説明内容は（あきたエコタウンセンターのボランティアの方）とても難しく大人向けのもので、正直、4年生の子には不向きだったか。
- ・銀や金を触れたことは、今後、一生ないかも考えるととても貴重な見学、体験会でした。
- ・見学した施設や場所はとても勉強になり良かったです。話していただく内容によっては、大人でも理解するのに難しい部分が時々あったので、もう少し子どもに合わせていただけたらと思います。
- ・リサイクル施設、鉱山事務所、レールパークなどもっといたいなあ、もっと学びたい知りたいと思うところばかりでした。小坂町の方々も優しく接していただき、とても楽しく過ごせました。

(6) 親子ごみツアーin秋田県小坂町に参加してのご意見、ご感想等をお聞かせ下さい。

【13頁・14頁】参照

【親子ごみツアーin 秋田県小坂町 意見・感想（保護者）】

- 今回参加させていただき、ごみの分別、捨て方について家庭で話し合い、実行することで埋め立てるスピードを少しでも遅くすることが出来たら良いなと思います。それが結果的に小坂町の環境を守るだけでなく、未来の子ども達が困らずに済むことに繋がるのではと思います。
- このツアーは非常に良い取組だと思うので、今後も是非続けて頂けたらと思います。可能であれば参加の受け入れ枠を増やして頂けると、一人でも多くの親子の理解に繋がるのかなと感じました。
- 日頃何気なく捨てているごみの処分場やそこに携わっている方々、施設を見学させて頂き、改めてごみを出さない大切さやリサイクルの大切さを学びました。
- 皆さんお子様が小学4年生という事でこれから先、この学びや体験が少しでもごみを減らす行動に繋がったらなと思います。
- 自分の家でもしっかり分別してやっていこうと思いました。今回はこのような機会を与えていただきありがとうございました。
- 黒鉱、都市鉱山など初めて耳にした言葉があり、とても勉強になりました。
- 勉強の苦手な我が子には難しい部分もありましたが、子供なりにごみを増やさないとか、3Rの大切さを肌で感じられたように思いました。
- ごみの最終処分場の広さときれいさには驚かされました。鉱山事務所も鉄道も自力ではなかなか見学に来られる場所ではなく感動しました。
- 参加者全員を気にかけて下さり本当にありがとうございました。コロナの影響もあり、息子は新幹線・ホテル泊が人生で初めての事でした。とても有意義な1泊2日になりました！
- 松戸市民の出したごみの灰を他県で処理していただいている事、この事は大変な事であり、周知されていない事実。もっと市でアピール、市民への働きかけをしていく事も大事だと思います。

●小坂町の技術を知り、家電のリサイクル・PC・スマホのリサイクルの取組も我が家でもしていきたい。市で回収しているのかも知りませんので、その辺りも調べていくことと、市の取組もして欲しいなと思います。

●一番は、ごみの分別、ごみの減量、ムダをなくすこと、自分の取組から見直せたらと思います。今回のツアー参加に大変感謝します。

●親子2人でのツアーを、普段会わない方々と体験させていただき、とても有意義で楽しい時間を過ごさせていただきました。

●事前のオリエンテーションで3Rの意味と、ごみを分別することの大切さを講義で知る事でツアーへの準備ができたと思いましたので良かったです。

●実際に小坂町に行き、都市資源活用の工程や大変さを学ぶことができました。物を使い切り、使い終わったら最終的に資源として活用できるよう考えていきたいと思います。

●最終処分場が思ったよりクリーンな環境だったことは良い驚きでしたが、20年分しか容量がないと聞き、どんなに技術が発展しても処分できない物質が残るのならば、できるだけごみを作らないように生活し、使用しなくなったら他の人に活用してもらう工夫をした上で、資源になるよう願ってごみを捨てていこうと思います。

●大変勉強になりましたし、考えるきっかけとなるツアーでした。そして楽しかったです！親子ともどもありがとうございました。

【親子ごみツアーin 秋田県小坂町 感想文（子ども）】

1. ごみの最終処分場を見学して、分かったことや感想を教えてください

- 最終処分場が 20 年ぐらいしかもたないことがわかったので、ごみの分別をしっかりしなきゃと思いました。
- 前は何もないでっかい穴だったけど、今は半分くらいできてる。
- 大きい施設で本当にすばらしかったです。
- あと約 20 年で最終処分場が使えなくなるからごみを減らす取り組みをしたいです。あと、そこから最終処分場が使えなくなったらその場所がどうなるのかが知りたいです。
- 最終処分場はいつか無くなってしまうと聞いて、ごみを減らすためにはどういうふうにすればよいのかと考えてみて、やっぱり 3R が大切ということがわかりました。

2. リサイクル施設を見学して、分かったことや感想を教えてください

- 鉱山から鉱石をとるわけではないので、自然に対して優しいことをしているなと思いました。
- 携帯の中には金属がある。
- 次からも施設がんばってください。楽しかったです。
- 全部細かくするには、ほかの会社と協力してやっていることにびっくりしました。
- 家電商品など身近なところにも金や鉄などが含まれていて、リサイクルすることができるんだとわかりました。

3. ごみを減らすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

- ごみの分別をしっかりやっていきたいです。3R も心がけていきたいです。
- ごみを分別する人がわかりやすく仕分けるようにする。そのためには、今回の見学したところを意識してごみを減らす。
- 3R をちゃんと家でも守っていき、ごみの分別をしていきたいと思います。
- 買い物をしたときに、袋を断ってマイバックにしまったりする。食べ残しをできるだけ少なくする。
- ごみを分別してまとめて出したり、詰め替えができるものがあったら詰め替えたり、賞味期限を守ったりして食べる。

感そう文（こども用）

1 ごみの最終しょぶん場を見学して、わかったことや感そうを教えてください

最終しょぶん場が20年ぐらいいかもたないことがわかった。なので、ごみの分別をしっかりとるなと思いました。

2 リサイクルしせつを見学して、わかったことや感そうを教えてください

こう山からこう石をとるわけではないので、自然にたいていさしいことをしているなと思いました。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

ごみの分別をしっかりとりたいです。Rも心がけていきたいです。

ありがとうございました！



新松戸西小学校

名前 遠藤 景

感そう文（こども用）

1 ごみの最終しょぶん場を見学して、わかったことや感そうを教えてください

まえは、なんにもないでっかいあなだったけど、今は、はんぶんぐらいいきてる。

2 リサイクルしせつを見学して、わかったことや感そうを教えてください

けいたいの中には、金ぞくがある。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

ごみを分別する人があかりがしく仕分けるようにする。

そのためには、今回の、見学したところを、いしきして、ごみをへらす。

ありがとうございました！



名前 ハケ崎 小学校
せいとう せり

感そう文（こども用）

1 ごみの最終しょぶん場を見学して、わかったことや感そうを教えてください

おきいしせつ~~は~~。こどもすばらしかったです。

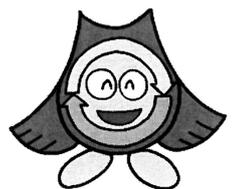
2 リサイクルしせつを見学して、わかったことや感そうを教えてください

つきか~~ら~~しせつもかんは、こどもすばらしかったです。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

3Rをちがんと家で守っていき、ごみのごみへっ
をしていきたいとおもいます。

ありがとうございました！



馬木橋 小学校

名前 阿久津友史

感そう文（こども用）

1 ごみの最終しよぶん場を見学して、わかったことや感そうを教えてください

あと20年で最終しよぶん場がつかえなくなるからごみを
へらす取り組^とみたいです。あと、そこから最終しよぶん場が
つかえなくなったらどうなるのかが知りたいです。

その場所が

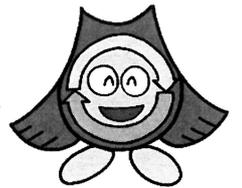
2 リサイクルしせつを見学して、わかったことや感そうを教えてください

全部でまかすには、ほかの会社ときょうかしてやっていることに
びっくりしました。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

買い物したときに、ふくろをこっそりマイバックにしまったりする。
食べ残しをできるだけすくなくする。

ありがとうございました！



東部

小学校

名前

平野 健

感そう文（こども用）

1 ごみの最終しよぶん場を見学して、わかったことや感そうを教えてください

最終しよぶん場はいつかなくなってしまうと聞いて、ごみをへらすためにはどういうふうにするかはよいのかと考え
てみてや、はのりう袋が大土刀ということがわかり
ました。

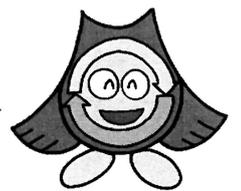
2 リサイクルしせつを見学して、わかったことや感そうを教えてください

身近なところにも、金や鉄などが分別されていて、
リサイクルすることができるんだとわかりました。
家電商品など

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

ごみをまとめて出したリ、つめかえができるものが
あ。たらつめかえたり、しょう身きげんを守ったり
して、食べたりする。

ありがとうございました！



旭町 小学校

名前 好井結太郎

〒271-8588 松戸市根本387番地の5
松戸市役所 環境部 廃棄物対策課
電話：047-704-2010
FAX：047-366-8114
メール：mchaikitaishaku@city.matsudo.chiba.jp